

科名 血液内科 血7  
 対象疾患名 ホジキン病  
 プロトコール名 ABVD療法

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	.....	15	.....	28
1	点滴注 (CV)	メイン	生理食塩液	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		
2	点滴注 (CV)	側管	グラニセトンバッグ <sup>*</sup> デキサート注	1mg 6. 6~19. 8mg	30分かけて	↓		↓		
3	点滴注 (CV)	側管	又は パロノセトンバッグ <sup>*</sup> デキサート注	0.75mg 6. 6~19. 8mg	30分かけて					
4	点滴注 (CV)	側管	ドキシソルピシン 生理食塩液	25mg/m <sup>2</sup> 100mL	30分かけて 壊死性抗癌剤	↓		↓		
5	点滴注 (CV)	側管	エクザール注 生理食塩液	6mg/m <sup>2</sup> 100mL	30分かけて 壊死性抗癌剤 フィルター不可	↓		↓		
6	点滴注 (CV)	側管	ブレオ注 生理食塩液	10mg/m <sup>2</sup> 100mL	30分かけて	↓		↓		
7	点滴注 (CV)	側管	ダカルバジン 生理食塩液	375mg/m <sup>2</sup> 250, 500mL	60~120分かけて 溶解後要遮光	↓		↓		

★1クール=28日、最大8クールまで

~MEMO~

- ・ 催吐レベル
- ・ ダカルバジンは100mgにつき注射用水10mL加えて溶解する。溶解後は点滴経路を遮光し(ルートも)、速やかに使用する。  
(光による分解物質が血管痛を起こすため)
- ・ アドリアシンの総投与量は500mg/m<sup>2</sup>以下、ブレオは300mg/m<sup>2</sup>以下
- ・ エクザールはフィルター使用不可